

## 平成28年第1回愛川町議会定例会一般質問要旨

※平成28年3月1日（火）

議 員	質 問 事 項
1 井上 博明 議員	<p><b>1. 消防・防災対策について</b></p> <p>(1) 土砂災害警戒区域に愛川中学校や半原小学校なども含まれているが、広域避難場所の指定の見直しの考えについて</p> <p>(2) 半原原臼・原下地区野尻沢の急傾斜地指定を受け、平成23年12月議会で落石等の予防策を要請したが、早い時期の予防対策に係る県への要請について</p> <p>(3) 消防団員の確保、福利厚生の実施に向けた取り組みについて</p> <p><b>2. 介護保険事業について</b></p> <p>(1) 介護報酬の引き下げによる本町の介護事業所への影響について</p> <p>(2) 要支援1と2の方が受けていた訪問介護、通所介護が給付外となり、今後は国が定める一律の基準はなく、市町村が柔軟に対応することになるが、町の取り組みについて</p> <p>(3) 特養ホームの入所要件が要介護3以上に重点化されたが、現在の入所待機者数と解消への取り組みについて</p> <p><b>3. 半原地域の活性化について</b></p> <p>(1) まち・ひと・しごと創生総合戦略に「半原地域の観光拠点づくりへの取り組み」が明確に打ち出されたが、掲げた施策の実現に向けた決意と取り組みについて</p>
2 山中 正樹 議員	<p><b>1. 愛川ブランドについて</b></p> <p>(1) ブランド認定後のPR活動について</p> <p>(2) 町と認定事業者との連携について</p> <p>(3) 28年度の取り組みについて</p> <p><b>2. 2025年問題について</b></p> <p>(1) 団塊の世代が後期高齢者となる2025年問題への対応について</p>
3 渡辺 基 議員	<p><b>1. 地方版総合戦略について</b></p> <p>(1) パブリックコメントの結果について</p> <p>(2) 新型交付金を活用する先駆的な取り組みについて</p> <p>(3) 今後のスケジュールについて</p> <p><b>2. 町一周駅伝競走大会について</b></p> <p>(1) 今回のコース変更の経緯について</p> <p>(2) 1、3、6区を中学生限定区間としない理由について</p> <p>(3) 報奨金制度廃止の考えについて</p> <p><b>3. 学校給食について</b></p> <p>(1) 公会計制度導入の考えについて</p> <p>(2) 給食費値上げについて</p> <p>(3) 地産地消の取り組みについて</p>

議 員	質 問 事 項
4 小倉 英嗣 議員	<p>1. PPSの進捗状況について</p> <p>(1) PPSの導入を以前から強く要請してきたが、残り11施設の進捗状況について</p> <p>2. 観光拠点の道の駅整備について</p> <p>(1) 県内3番目の道の駅が清川村でオープンしたが、町の検討状況について</p> <p>3. エネルギーの地産地消とバイオマス発電等の再生可能エネルギーについて</p> <p>(1) バイオマス発電を含めたエネルギーの地産地消への取り組みについて</p>
5 馬場 司 議員	<p>1. 厚木愛甲環境施設組合について</p> <p>(1) 設立当初、国庫補助の要項等も含めて3市町村で一部事務組合を立ち上げた経過について</p> <p>(2) これまでの投資対効果について</p> <p>(3) 今後の方向について</p> <p>2. 消防団員の制服の扱いについて</p> <p>(1) 制服の復活について</p> <p>3. 職員の健康管理について</p> <p>(1) 最近職員の体調不全が多いように見受けられるが、健康管理の対策について</p> <p>4. 町長の意気込みについて</p> <p>(1) 水道事業の民間活用の考えについて</p>
6 木下 眞樹子 議員	<p>1. 愛川聖苑について</p> <p>(1) 通夜や告別式の親族控え室を土足可能なフラットな床に改修し、テーブルと椅子を設置する考えについて</p> <p>2. 職員の意識改革について</p> <p>(1) 職員のやる気や意識の変化を促すための具体的な考えについて</p> <p>(2) 職員自らの発案による国庫補助金や交付金等の獲得の実績と補助金獲得に向けた今後の取り組み方針について</p> <p>3. 社会福祉協議会との連携等について</p> <p>(1) 社会福祉協議会が果たすべき役割に関する町の考えについて</p> <p>(2) 町には地域福祉計画、社会福祉協議会には地域活動計画があるが、分担の内容について</p> <p>(3) 町が社会福祉協議会に対し期待していること及び課題について</p>

※平成28年3月2日(水)

議 員	質 問 事 項
7 小林 敬子 議員	<p>1. 国民健康保険税について</p> <p>(1) 国は、低所得者数に応じた保険者への財政支援を拡充していますが、町における財政支援への対応について</p> <p>(2) 収入のない子どもたちへの均等割りを軽減するなどの対策が必要だと思いますが、町長の考えについて</p> <p>2. 三増陸上競技場の安全対策について</p> <p>(1) 夜間、駅伝の練習等が安全に出来るよう照明を明るくする考えについて</p> <p>3. 眼科の開設について</p> <p>(1) 町民の大きな願いである眼科開設は、町が本腰を入れて取り組むべきであると思いますが、町長の考えについて</p>

<p>8 阿部隆之 議員</p>	<p><b>1. 地域包括ケアシステムについて</b>  (1) 地域包括ケアシステム構築の進捗状況について  (2) 人材不足とされている看護師や介護に携わる人員、ケアマネージャーの確保について  (3) 高齢者福祉サービスの拡充について</p> <p><b>2. 新財源創出について</b>  (1) ホームページのバナー広告やその他紙媒体への有料広告への取り組みと成果について  (2) 公用車を利用した有料広告の実施について  (3) ネーミングライツの導入について</p>
<p>9 佐藤りえ 議員</p>	<p><b>1. 引きこもり対策について</b>  (1) 本町の引きこもりの実態把握について  (2) 本町の引きこもり対策について  (3) 今後の支援策について</p> <p><b>2. 代読・代筆支援の充実について</b>  (1) 法や要綱には、自治体が行う対策の一つとして代読や代筆が明記され、支援の拡充が期待されますが、町長の考えについて</p> <p><b>3. ヘルプカードについて</b>  (1) 平成26年3月議会でヘルプカードの普及を提案した際には、県や近隣市町村と情報交換を行っていききたいとの答弁でしたが、その後の進捗状況について</p>
<p>10 岸上敦子 議員</p>	<p><b>1. 生活習慣病の予防促進について</b>  (1) 健診率の状況について  (2) 健診率向上に向けた今後の取り組みについて  (3) 「コンビニ健診」の推進で生活習慣病予防を促進している自治体もあるが、本町の考えについて</p> <p><b>2. マイナンバー制度について</b>  (1) 個人番号カードの発行状況について  (2) マイナンバー制度の施行に伴い、コンビニにおける各種証明書の交付を導入し、利便性の向上に努めるべきだと思うが、本町の考えについて</p>
<p>11 佐藤 茂 議員</p>	<p><b>1. 愛川町都市マスタープランについて</b>  (1) 重点的に進めていきたい施策について  (2) まちづくりの目標に「歴史や文化を活かしたまちづくりの推進」「町民・事業者・行政による協働のまちづくり」を追加した考えについて</p> <p><b>2. 教育長の新年度に対する抱負について</b>  (1) 昨年10月に就任され、予算編成も終えた現在、新年度に向けていろいろな思いがあるかと察しますが、新年度に対する教育長の抱負について</p>
<p>12 鈴木信一 議員</p>	<p><b>1. 中学校給食について</b>  (1) 中学校給食の現状と課題について  (2) 少子化で児童数が減少している現状では、小学校で中学校分も作ることが可能であると思うが、町長の考えについて</p> <p><b>2. 災害時要援護者支援について</b>  (1) 現在の災害時要援護者の登録者数と個別支援計画の作成状況について  (2) 聴覚障害をはじめ、身体・精神障害及び高齢者など、災害弱者の避難計画について</p>

<p>13 熊坂崇徳議員</p>	<p><b>1. 観光振興について</b> (1) 観光客誘致に向けた本町の取り組みについて (2) 愛川ブランドの今後の活用について (3) 観光案内板や道路標識の設置計画について</p> <p><b>2. 財源の確保について</b> (1) 現在行っている本町独自の財源確保の取り組みについて (2) ふるさと納税の進捗状況とクラウドファンディングの導入について</p>
------------------	---